

2024年8月30日

## ～ご挨拶～

早期アルツハイマー病に対する低出力パルス波超音波(LIPUS)治療の検証的治験では、大変、お世話になっています。

10月末の登録締切り(予定)に対して、いよいよ2カ月を残すのみとなりました。本日(8月30日)時点で、同意取得372例(目標440例)、登録165例(目標220例)となっております。本治験では、最後の被検者が登録されてから2年間の治験治療とフォローアップを必要としますために、いかに最後の症例の登録を早めるかが治験成功の一つの鍵となります。

治験施設におかれましては、220例の登録達成に向けてラストスパートを宜しくお願い申し上げます。



治験統括責任者 下川宏明  
SWI社創業者・会長  
国際医療福祉大学 副大学院長  
東北大学 客員教授・名誉教授

## 治験施設の紹介(12) 井門ゆかり脳神経内科クリニック(広島県)



治験責任医師  
井門 ゆかり 先生

井門ゆかり脳神経内科クリニック(広島県広島市)は、認知症の診断と治療に力を入れており、院長の井門ゆかり先生は広島市有数の認知症治療のエキスパートです。認知症や認知機能障害の評価と診断法の開発に取り組んでこられ、広島県内の認知症の講演会で早期発見・早期治療の重要性を発信し続けておられます。

治験全体の登録を更に加速させるため2023年10月に本治験にご参加いただくことをご了承いただき、12月にスタートアップミーティングが開催されました。治験の立ち上げは2ヶ月弱という短期間で実現し、2024年1月には最初のIC取得、8/30時点で7例が治験治療開始となっております。井門先生とシミックヘルスケアインスティテュートのCRCの皆様は、綿密な連携を取りながら、柔軟且つ迅速に症例登録を進めていただいております。井門先生からは、「3か月間の期間延長となりましたが、少しでも早く治験全体の登録症例数の満了を目指し、適格な患者様に積極的に本治験を紹介していきます」と前向きなお言葉をいただいております。

## 治験進捗



2023年8月からスタートしました本治験は現在全国19施設で実施中でございます。すでに4クール目の治療を実施した方も11名いらっしゃいます。8月30日時点で、登録完了まで残り55例でございます。

登録期間を10月までとしておりましたが、220例に到達するまで、本治験参加への同意が可能でございます。本治験へ興味のある方は、是非お近くの治験参加施設へご連絡をお願いします。

引き続き、実施医療機関の皆様と共に登録活動を推進してまいります。